

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 5 月 2 2 日

横浜地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 福 島 純 平

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 6 月 2 4 日から 令和 7 年 7 月 1 日 午後 5 時 0 0 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 7 月 8 日 午前 1 0 時 0 0 分 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 7 月 2 2 日 午後 1 時 1 0 分 場 所 横浜地方裁判所第 3 民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 7 月 1 4 日 午前 1 0 時 0 0 分から 令和 7 年 7 月 1 4 日 午後 3 時 0 0 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 3 3 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 5 月 2 2 日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	30,800,000 24,640,000	一括	6,160,000	138,231	40,250
1	7,580,000				
2	23,220,000				
				</	

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 横浜市港北区大曽根三丁目 |
| | 地 番 | 104番11 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 103.20平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市港北区大曽根三丁目104番地11 |
| | 家屋 番号 | 104番11 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 47.04平方メートル
2階 47.85平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 7年 3月19日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 渡 邊 美 雪

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横浜市港北区大曽根三丁目 |
| | 地 番 | 1 0 4 番 1 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 3. 2 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市港北区大曽根三丁目 1 0 4 番地 1 1 |
| | 家屋 番号 | 1 0 4 番 1 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 7. 0 4 平方メートル
2 階 4 7. 8 5 平方メートル |

令和 6年(ケ)第 425号
令和 6年12月24日受理
令和 7年 2月 7日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所

執行官 中村 洋一

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 横浜市港北区大曽根三丁目
地 番 1 0 4 番 1 1
地 目 宅地
地 積 1 0 3 . 2 0 平方メートル

2 所 在 横浜市港北区大曽根三丁目 1 0 4 番地 1 1
家屋 番号 1 0 4 番 1 1
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき 2 階建
床 面 積 1 階 4 7 . 0 4 平方メートル
2 階 4 7 . 8 5 平方メートル

不 動 産 の 表 示		「物件目録」のとおり					
住 居 表 示		横浜市港北区大曽根三丁目２０番１３－２号					
土 地		物件１					
現 況 地 目		■宅地（物件１） □公衆用道路（物件 ） □（物件 ）					
形 状		□公図のとおり ■建物図面（各階平面図）のとおり □地積測量図のとおり □土地建物位置関係図のとおり □地図に準ずる図面のとおり					
占 有 者 及 び 占 有 状 況		■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり					
下 記 以 外 の 建 物 （目的外建物）		■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）					
そ の 他 の 事 項							
建 物		物件２					
種 類 ， 構 造 及 び 床 面 積 の 概 略		■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主たる建物 □附属建物） □種 類： □構 造： □床面積：					
物件目録にない 附 属 建 物		■ない 種 類： □ある { 構 造： 床面積：					
占 有 者 及 び 占 有 状 況		■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用・占有している □「占有者及び占有権原」のとおり					
上 記 以 外 の 敷 地 （目的外土地）		■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）					
そ の 他 の 事 項							
執 行 官 保 管 の 仮 処 分		■ない 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 □ある 保管開始日 平成 年 月 日					
土地建物の位置関係		■建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり					

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	1 私が妻子と共に居住しています。 2 ペットは、室内でウサギ1匹を飼っています。 3 建物に水漏れや雨漏り、その他の不具合等はありません。 4 車庫の車は私の物です。 5 LDには、ガスによる床暖房があります。 6 4年前にソーラーパネルと住宅用太陽光発電設備を設置していますが、オール電化ではありません。ソーラーパネル等はリースではありませんが、ローンを支払っています。蓄電設備などはありません。
執行官の意見	
1 室内外の状況は、添付写真のとおりで、使用態様や経年劣化等による汚損等が見受けられた。 2 ウサギによる壁面等の引っ掻き疵が見受けられた。 3 建物裏側に簡易な基礎のスチール製物置1個がある。 4 敷地の北側・西側の道路は、評価人の調査によれば、いずれも市道で共に建築基準法第42条1項道路である。 5 その余は関係人の陳述のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 緯		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年 1月15日 (水) 11:45-12:00	目的物件所在地	施錠不在、外観調査、通知書投函
7年 1月20日 (月) 11:50-12:00	執行官室	債務者兼所有者Aから電話連絡 (占有関係・立入調査期日打合せ)
7年 2月 4日 (火) 11:10-11:35	目的物件所在地	債務者兼所有者Aと面談 室内立入調査、評価人同行
年 月 日 () : - :		
4年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Cを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

登記年月日：平成29年8月15日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方方法務局港北出張所管理)

令和6年11月11日

東京法律局 中野 昌樹

登記簿

(5 枚目)

各階平面図

家屋番号 104-11

建物図面

建物の所在地 横浜市港北区大曽根三丁目104番地1-1

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。

○は写真撮影位置・方向

1階床面積表	
6.750 X 3.350	22.72500
8.750 X 3.350	29.31250
7.000 X 0.900	6.30000
6.750 X 1.300	8.77500
3.050 X 0.450	1.37250
合 計	67.83000
床面積	47.904 ㎡

2階床面積表	
5.350 X 3.300	17.65500
5.000 X 0.900	4.50000
5.750 X 0.800	4.60000
3.050 X 0.450	1.37250
合 計	28.12750
床面積	19.937 ㎡

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

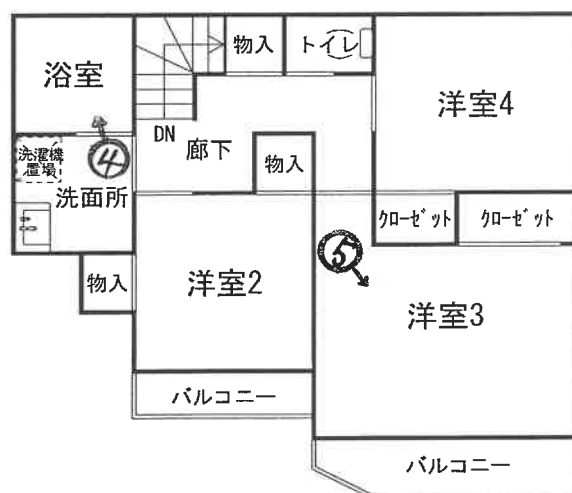
間取図

←○は写真撮影位置・方向

1階



2階



令和6年(ケ)第425号

①



②



(7 枚目)

③



④



(8 枚目)

⑤



(9 枚目)

令和 6 年 (ケ) 第 425 号
令和 7 年 2 月 4 日 現地調査
令和 7 年 2 月 11 日 評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

栗山 亮

第1 評価額

一括価格（合計）	
金30,800,000円	
内 訳 価 格	
物 件 1（土地）	金7,580,000円
物 件 2（建物）	金23,220,000円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		(住所表示) 大曾根三丁目20番13-2号
特 記 事 項		
特になし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 横浜市港北区大曽根三丁目 |
| | 地 番 | 104番11 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 103.20平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市港北区大曽根三丁目104番地11 |
| | 家屋 番号 | 104番11 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 47.04平方メートル
2階 47.85平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	東急東横線「綱島」駅の南西方約1.3km（道路距離） 最寄バス停「大綱橋」より徒歩約12分 （附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	中規模一般住宅、共同住宅等が混在する住宅地域	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 100% 準防火地域 第1種高度地区
画地条件	規模 形状 間口・奥行 地勢	103.20㎡ ほぼ長方形 間口約7.5m、奥行約14m 西端の駐車スペースは、西側道路面とほぼ等高であるが、宅盤面は約0.5m高位にある。なお、宅盤面の地勢は概ね平坦である。
接面道路の状況	西側約6.5mの舗装市道（建築基準法第42条第1項）と、ほぼ等高に約7.5m接面する。また、北側約4mの舗装市道（建築基準法第42条1項）と、ほぼ等高から約0.5m高位に約12m接面する。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり	
供給処理施設	上水道 ガス 下水道	あり あり あり
特記事項	◇西側及び北側道路の建築基準法上の扱いは、位置指定道路（建築基準法第42条第1項第5号）である。 ◇現地計測から、形状等は概ね地積測量図のとおりと判断した。 ◇境界の争いはないとのことである。 ◇物件2建物の東側に、簡易物置が1基ある。 ◇西端の駐車スペースは、コンクリート舗装されている。 ◇本件土地は、横浜市の水害ハザードマップの浸水想定区域内にある。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日	平成29年7月28日新築（登記記載）
	経 過 年 数	約8年
	経済的残存耐用年数	約22年
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	スレートぶき
	外 壁	サイディング等
	内 壁	ビニールクロス等
	天 井	ビニールクロス等
	床	フローリング、CFシート等
	設 備	トイレ、浴室、キッチン等
	そ の 他	
床面積（現況）	1階：47.04㎡、2階：47.85㎡ 延べ：94.89㎡	
現 況 用 途 等	種 類	居宅
	間 取 り	4LDK （附属資料「間取図」のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	令和7年2月4日内部立入調査 所有者が占有している。	
特 記 事 項	◇水回りの不具合はないとのことである。 ◇室内でうさぎを1匹飼っており、LDの壁等に多少の傷がある。 ◇1階LDには、床暖房がある。 ◇屋根にソーラーパネルが設置されており、住宅用太陽光発電設備がある。ローン返済は済んでいないと所有者は陳述しており、当該設備については所有権留保の可能性が否定できない。本評価ではこの設備は評価対象外とした。なお、買受人が当該設備を利用するに際しては、信販会社等と調整が必要になる可能性があること、またこのシステムが取り外されるリスクもあることに留意する必要がある。 ◇オール電化ではなく、都市ガスを利用している。 ◇本件建物は、検査済証の交付を受けている。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準 画地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	323,000	103	333,000	×103.20	×0.9	= 30,930,000
		100				

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

公示地 横浜港北－13

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 \text{地価公示価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\
 304,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{104}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{98} & = & 323,000 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時点修正：令和6年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし

◇地域格差：公示地の所在地域は対象地域に比し交通接近条件、環境条件等の総合格差で上記のとおり

◇個別格差：角地で優り、上記のとおり

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現価率	建物価格 (円)
2	270,000	× 94.89	× 0.51	= 13,070,000

現価率

- ・ 経過年数 8 年、経済的残存耐用年数 22 年、観察減価率 30% (太陽光発電システムの設置、所有権留保の可能性等も考慮)
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\begin{aligned}
 \text{現価率} : & \frac{\text{経済的残存耐用年数 22 年}}{\text{経過年数 8 年} + \text{経済的残存耐用年数 22 年}} \times (1 - 0.3) \\
 & = 0.51
 \end{aligned}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 敷地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合 (注)		土地利用権等価格 (円)
1	30,930,000	×	0.65 法定地上権	= 20,100,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格（円）	土地利用権等 価格の控除及び加算 （円）	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 （円）
1	30, 930, 000	－ 20, 100, 000		× 1. 0	× 0. 7		= 7, 580, 000
2	13, 070, 000	＋ 20, 100, 000	× 1. 0	× 1. 0	× 0. 7		= 23, 220, 000
一括価格（合計）							= 30, 800, 000

占有減価修正：必要なし

市場性修正：必要なし

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし

第6 参考価格資料

1. 公示地価格 横浜港北-13

所 在：横浜市港北区大曽根三丁目 104 番 28「大曽根 3-19-16」

価 格：304,000 円／m²

位 置：東急東横線「綱島」駅約 1.2 km

価 格 時 点：令和 6 年 1 月 1 日

地 積：220 m²

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：北側 4m 市道

用 途 指 定 等：第 1 種低層住居専用地域（建蔽率 50%，容積率 100%）、
準防火地域

地 域 の 概 要：中規模一般住宅、共同住宅等が混在する住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和 6 年度）

物件 1 21, 259, 096 円

物件 2 6, 330, 538 円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写

地積測量図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

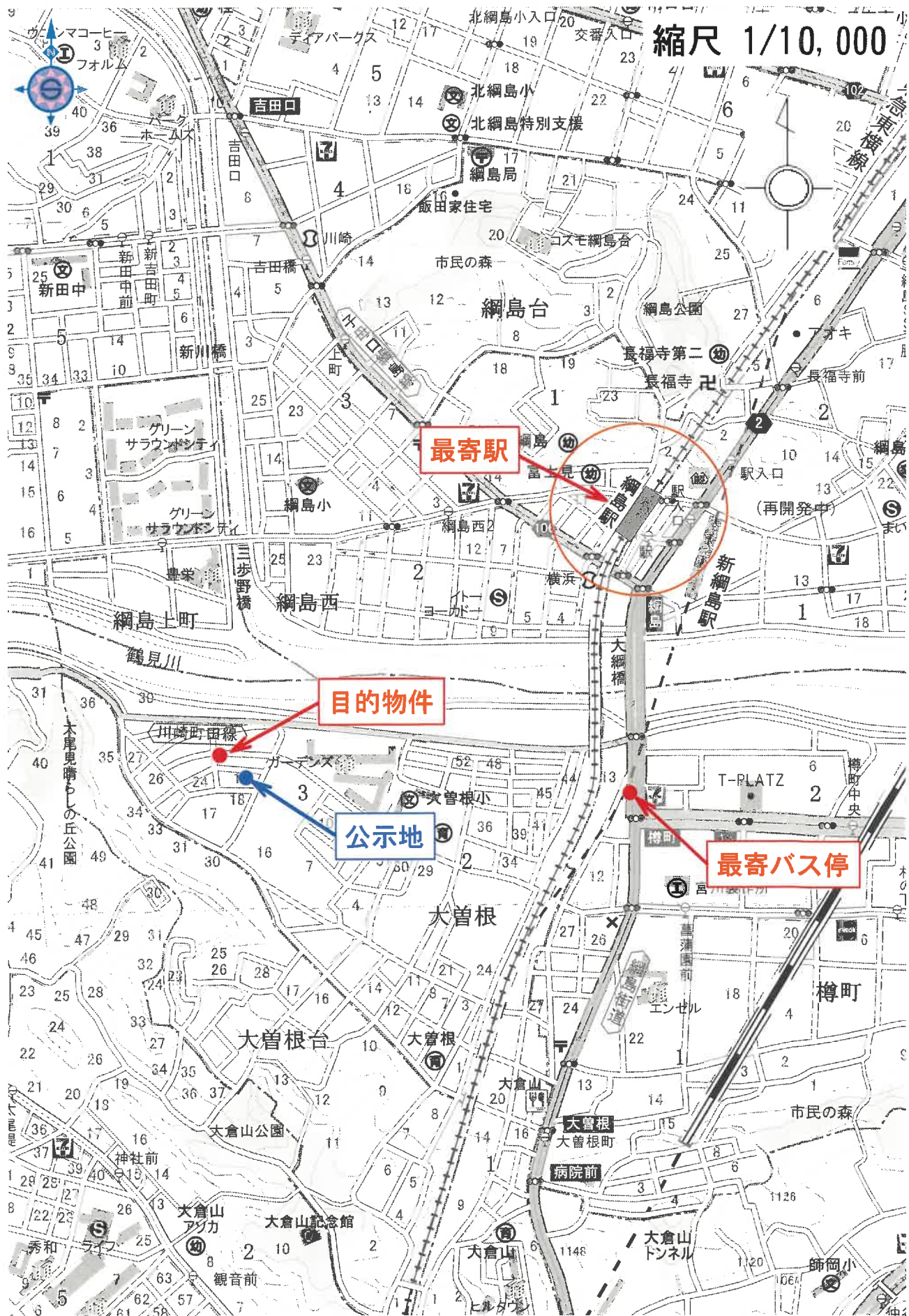
建物図面・各階平面図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

間取図

以 上

位置図

縮尺 1/10,000



株式会社マッフル スーパーマッフル・デジタル24 (地図使用承認©マッフル第5-199号)

公図(写)

縮尺 1/600



は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付け
土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出

大曾根3丁

登記年月日：平成29年3月29日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方支務局港北出張所管轄)
令和6年11月11日 東京支務局中野出張所

登記官

請求番号：20-2

地積測量図

地番 104-11.-122

土地の所在 横浜市港北区大菅根三丁目

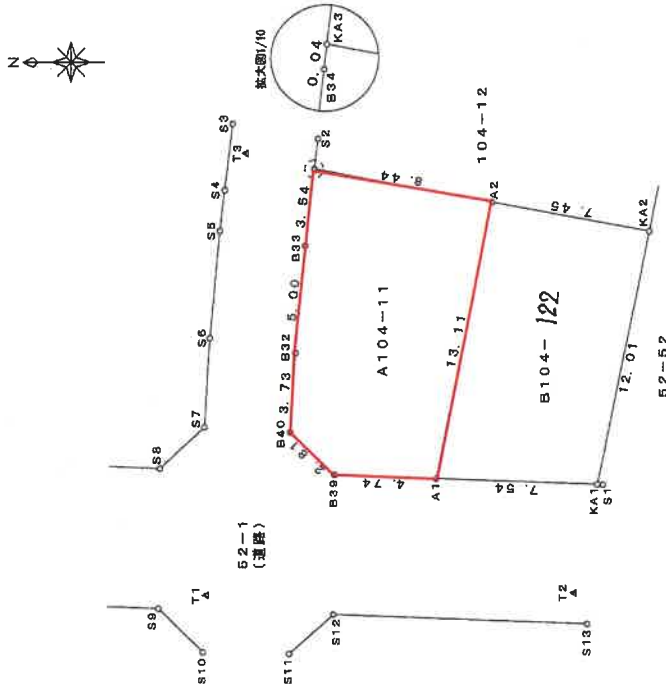
物件 1

地番 A104-11				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn · (Yn+1-Yn-1)
A1	88.738	105.795	-12.644	-1122.003272
B39	93.481	106.005	2.181	203.882061
B40	95.485	107.976	5.698	544.130510
B32	95.247	111.703	8.708	829.410876
B33	94.817	115.684	8.500	805.944500
B34	94.417	120.203	3.566	336.691022
K43	94.412	120.250	-1.554	-146.716248
A2	86.125	118.649	-14.455	-1244.938895
合計				206.402574
合計面積				103.202870
合計地積				103.20 m

地番 B104-122				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn · (Yn+1-Yn-1)
A1	88.738	105.795	-13.197	-1170.198006
K41	81.203	105.462	11.440	928.952320
K42	78.810	117.235	13.167	1039.267470
A2	86.125	118.649	-11.440	-985.270000
合計				-187.222216
合計面積				93.6141080
合計地積				93.61 m

合計面積 196.8169850 m

点名	X座標	Y座標	計算点	備考
KA1	81.203	105.462	計算点 (金属標)	
B39	93.481	106.005	市金属標 (横浜市道境界線)	
B40	95.485	107.976	市金属標 (横浜市道境界線)	
B32	95.247	111.703	市金属標 (横浜市道境界線)	
B33	94.817	115.684	市金属標 (横浜市道境界線)	
B34	94.417	120.203	市金属標 (横浜市道境界線)	
K43	94.412	120.250	計算点 (金属標)	
KA2	78.810	117.235	計算点 (金属標)	
A1	88.738	105.795	計算点	
A2	86.125	118.649	計算点 (金属標)	
S1	80.946	105.451	市金属標 (横浜市道境界線)	
S2	94.252	121.650	市金属標 (横浜市道境界線)	
S3	98.203	122.368	市金属標 (横浜市道境界線)	
S4	98.563	119.293	市金属標 (横浜市道境界線)	
S5	98.771	117.398	市金属標 (横浜市道境界線)	
S6	98.213	112.415	市金属標 (横浜市道境界線)	
S7	99.486	108.246	市金属標 (横浜市道境界線)	
S8	101.569	106.348	市金属標 (横浜市道境界線)	
S9	101.636	99.831	市金属標 (横浜市道境界線)	
S10	99.559	97.773	市金属標 (横浜市道境界線)	
S11	95.554	97.661	市金属標 (横浜市道境界線)	
S12	93.532	99.500	市金属標 (横浜市道境界線)	
S13	81.676	98.976	市金属標 (横浜市道境界線)	
T1	99.385	100.449	金属標	
T2	82.304	100.432	金属標	
T3	97.570	121.008	金属標	



測量系 任意測量
測量年月日 平成29年 3月 1日

作成者

平成29年 3月 1日作成

申請人

縮尺

1/250

地積測量図 (写)

【本図面はA3判からA4判へ縮小したものである】

登記年月日：平成29年8月15日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方法務局港北出張所管轄)
令和6年11月11日 東京法務局中野出張所

各階平面図

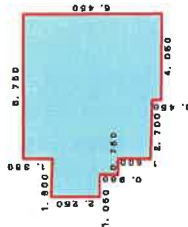
建物図面

家屋番号 104-11

建物の所在 横浜市港北区大曽根三丁目104番地11

1階 求積表

6.780 x 1.350	=	9.112500
8.560 x 2.250	=	19.237500
7.500 x 0.900	=	6.750000
6.780 x 1.500	=	10.125000
4.050 x 0.450	=	1.822500
合計		47.047500
床面積		47.04 m ²



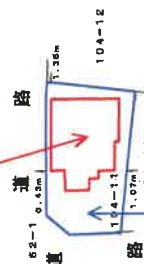
2階 求積表

8.550 x 3.600	=	30.780000
7.500 x 0.900	=	6.750000
6.780 x 0.900	=	6.075000
4.050 x 1.050	=	4.252500
合計		47.857500
床面積		47.86 m ²



物件2 建物

物件1 土地



作成者

年 8月10日作成

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

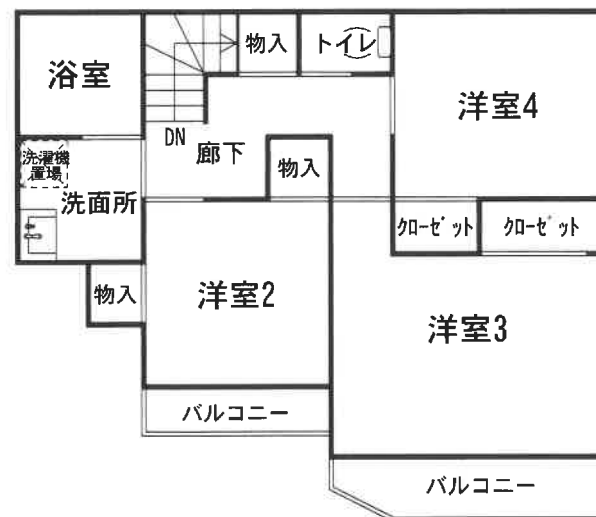
登記官

間取図

1 階



2 階



令和 6 年 (ケ) 第 4 2 5 号